

令和5年度文部科学省「大学の世界展開力強化事業」採択の報告

1 「大学の世界展開力強化事業」採択について

本事業は、国際的に活躍できるグローバル人材の育成と大学教育のグローバル展開力の強化を目指し、高等教育の質の保証を図りながら、日本人学生の海外留学と外国人学生の戦略的受入を行う事業対象国・地域の大学との国際教育連携の取組を支援することを目的として、文部科学省において平成 23 年度から開始された事業です。

令和5年度は「米国等との大学間交流形成支援」として公募が行われ、本学が申請した取組「インターアイランド・サステナビリティ教育プログラム（英語名：Inter-island Sustainability Educational Program）」が採択されました。

事業期間（令和5年度～令和9年度）において、ハワイ及び台湾の5大学（ハワイ大学ヒロ校、カウアイコミュニティカレッジ、カピオラニコミュニティカレッジ、中国文化大学、国立東華大学）と連携し太平洋島嶼地域の存続に関わる課題（エネルギー、環境、国際関係、観光、貧困、福祉、移民、先住民・言語継承問題等）の解決に必要な専門知識や技術を有する人材の育成を実施します。

【参考】文部科学省 令和5年度大学教育再生戦略推進費「大学の世界展開力強化事業」～米国等との大学間交流形成支援～の選定事業の決定について

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/sekaitenkai/1413413_00029.htm

本学の本事業採択は、平成 30 年度「COIL 型教育を活用した米国等との大学間交流形成支援（事業期間：平成 30 年度～令和4年度）」に続き、2回目です。

2 「インターアイランド・サステナビリティ教育プログラム」取組概要

※別紙1参照

3 令和5年度実施予定の活動

①キックオフシンポジウム ※別紙2参照

日時 : 令和6年2月13日(火) 14:00～17:00(現地時間)

場所 : ハワイ大学ヒロ校 イミロア天文学センター Moanahoku Hall

参加者: ハワイ及び台湾の本プログラム連携校の学生及び教職員
本学学生及び教職員

②アメリカ合衆国(ハワイ)短期派遣研修

期間 : 令和6年2月9日(金)～18日(日)

場所 : ハワイ州(ハワイ島、カウアイ島)

参加者: 本学学部学生5名

内容 : 講義、グループワーク、ワークショップ参加、キックオフシンポジウムでの

発表、フィールドワーク等

③短期受入研修

期間 : 令和6年3月18日(月)～27日(水)

場所 : 沖縄県内

参加者 : 各連携校から1名、合計5名及び本学学生

内容 : キャンパスツアー、講義、グループワーク、フィールドワーク等

4 本件に関するお問い合わせ

琉球大学 総合企画戦略部 国際連携推進課

Tel: 098-895-8979

Email: r-sekaten@acs.u-ryukyu.ac.jp

【事業の名称】(選定年度2023年度)
 インターアイランド・サステナビリティ教育プログラム

【交流推進事業の概要】
 日本(沖縄)、米国、台湾による三拠点連携

- 日本** 琉球大学(7学部:人文社会学部、国際地域創造学部、教育学部、理学部、医学部、工学部、農学部)
- 米国** ハワイ大学ヒロ校(ハワイ島)、カウアイコミュニティカレッジ(カウアイ島)、カピオラニコミュニティカレッジ(オアフ島)
- 台湾** 中国文化大学(台北市)、国立東華大学(花蓮市)

プログラムの内容

- ✓ 日本、米国、台湾の3拠点で自然科学、人文社会学の分野横断型のカリキュラムを提供
- ✓ 「太平洋島嶼地域課題解決型コース科目」と「実践型交流プログラム」の設置
- ✓ 学生主体の国際共修の実施

- 対面講義
- 実践型交流
- COIL型教育
- JV-Campus



修了要件: 8 単位以上取得

修了者にデジタルバッジを付与



【交流プログラムの概要】

琉球大学は、戦後間もない1950年に設立され、継続的に太平洋島嶼地域に関する研究・課題解決に取り組んできた。さらに、太平洋島嶼地域との半世紀にわたる人的交流を通して、それぞれの地域社会に共通する課題に対する相互認識を深めてきた。今後は、太平洋島嶼地域が共有する課題(エネルギー、環境、国際関係、観光、貧困、福祉、移民、先住民・原住民の文化、言語継承)に対する認識をさらに高め、専門知識や技術をもってこれらの課題を解決できる人材育成が求められている。そこで本学は、本事業で沖縄・ハワイ・台湾を中心とした太平洋島嶼地域間の国際的協働による持続可能な社会の実現に資する人材育成を目指す「インターアイランド・サステナビリティ教育プログラム」を実施する。

【本事業で養成する人材像】

- ・専門的な知識、技術、外国語運用能力を備え、幅広い視野と柔軟性で、太平洋島嶼地域の課題解決へ向けて主体的に行動できる人材
- ・本事業を契機に身につけた国際感覚をもとに、常に学び続け、各分野をリードする沖縄・ハワイ・台湾の架け橋となる人材

【本事業の特徴】

- ・インターアイランド・サステナビリティに特化した4つのコースの設置
- ・3拠点連携インターンシップの実施
- ・学生主体の活動の推進
- ・マイクロクレデンシャルの導入

【交流予定人数】

		2023	2024	2025	2026	2027
派遣	実際に渡航する学生	0	0	0	0	0
	自国にて国際教育・交流プログラムをオンラインで受講する学生	100	400	500	600	600
	実渡航とオンライン受講を行う学生	5	8	10	12	12
受入	実際に渡航する学生	0	0	0	0	0
	自国にて国際教育・交流プログラムをオンラインで受講する学生	30	100	100	150	200
	実渡航とオンライン受講を行う学生	5	8	10	12	12



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

Inter-Island Sustainability Program Kick-off Symposium 2024

- 14:00-14:05 Opening Remarks (Video Letter)
Mutsumi Nishida, President, University of the Ryukyus
- 14:05-15:00 Keynote Address
Prof. Larry Kimura, University of Hawaii at Hilo
- 15:00-15:30 Introduction of Inter-Island Sustainability Program
Students of University of the Ryukyus
- 15:40-17:00 Panel Discussion “Current Status and Dreams of International Collaboration”



Date&Time

14:00～17:00
13 February, 2024



Venue

Moanahōkū Hall,
‘Imiloa Astronomy Center



Registration

Participation is Free
In-Person Event

<https://forms.office.com/r/HEK6kvccsP>

